

仙台陣屋かわら版

第六十七号

(平成二十二年九月号)

HP: <http://www.town.shiraoi.hokkaido.jp/ka/jinya/> Mail: jinya@town.shiraoi.hokkaido.jp
〒059-0921 白老町陣屋町六八一 TEL&FAX 0144-852666 仙台藩白老元陣屋資料館発行

「絵図が伝えた漁場の営み」展が閉幕しました

七月二十四日(土)から開催してまいりました平成二十二年度仙台藩白老元陣屋資料館特別展が、八月十五日をもって閉幕となりました。入館者は一五〇〇人。人々の生活を取り上げた風俗画を中心に、眺望図や日記帳など、多角的な絵画資料をご覧いただきましたが、如何だったでしょうか。

絵図にはそれぞれ描かれた時代背景が存在し、また筆をとった人物の託した目的が隠されています。近世北海道の様子が、どのようにして伝えられたのか。蝦夷地を見たことのない人々でもイメージを抱きやすい一方、虚飾や誤解も簡単に浸透してしまつたのが、

絵画資料に共通の特徴と言えるでしょう。そうした性質を踏まえなが



〈ロビーいっばいの講演会〉

らも、意図的に産出され続けたイメージも決して少なくはないのです。一見ただけでは見えてこない、資料に込められた“何か”に少しでも触れていただけたならば幸いです。

また、開幕日午後には記念講演会を催し、北海道開拓記念館学芸員の東俊佑氏にご講演いただきました。激しい雨も風には上がり、蒸し暑い中での講演会でしたが、町内外より四十名余りの聴講者が訪れました。足を伸ばされた方々には心より御礼申し上げます。

東氏は、会所(運上屋)で行われていた交易品について説明されたほか、近年の研究の場で議論されている内容の一部を紹介、またアッケシ場所やヨイチ場所を請負った商家 林家に関する研究成果から、場所における雇用例などを解説してくださいました。

三市町合同撮影会の、作品展示会が開催です

八月二十八日(土)から陣屋資料館において、白老ビジュアルポイント・登別コンハンクラブ・道写協室蘭事務局の三サークルが五月上旬に史跡

白老仙台藩陣屋跡にて行った合同撮影会の作品展示会を開催します。入賞作品等、約三十点を展示してお待ちしています。



郷土博物館について考える講座、開講します

昨年引き続き、白老歴史講座を開講します。元(財)アイヌ民族博物館館長の中村齋氏を講師にお迎えし、「博物館で学ぶ郷土」(博物館は郷土の表現者)を計四回の講座でお送りします。日程と各講座のタイトルは次のとおり。

- I 九月十八日(土) 「ふるさと」の心地よい響き
- II 九月二十五日(土) 「こんな博物館を夢見てる」
- III 十月二日(土) 「百聞は一見に如かず」
- IV 十月十六日(土) 「白老町での郷土学習法」

会場はいずれも陣屋資料館。十六時から十七時半の開催となります。

地域の声なくして、郷土博物館は成り立ちません。活発な意見を期待し、対談や討論の時間も多めに設けますので、どうぞ沢山のご意見・ご要望を発してください。よろしくお願いたします。

八月十日は「陣屋の日」―皆さんのご協力により、大盛況に幕を閉じました

八月十日の鹽竈（しおがま）神社例大祭に合わせ、史跡白老仙台藩陣屋跡の積極的活用と郷土愛を育むことを目指した「陣屋の日」も、七回目を迎え、すっかり定着した感があります。これもひとえに、町内の各関係団体のご協力の賜物です。今年も天候に恵まれ、ヨーガ教室など野外イベントも滞りなく実施することができ、のべ四百名以上の方々にご来場いただきました。ご参加、ご協力いただいた皆様、ありがとうございます。来年もどうぞよろしくお願い致します。

「陣屋の日」にまだ来られたことがない方！来年の「陣屋の日」にも、思い出いっばい・お腹一杯に楽しめるイベントを企画・開催しますよ。仙台陣屋史跡保存会による藩士供養祭・塩釜神社例大祭に始まり、各種団体ご協力の下、素敵なイベントが目白押し。乗馬体験に虎杖浜越後踊りなど、多様な催しが一度に楽しめるのは、「陣屋の日」だけです。



〈資料館友の会による流しそうめん〉

その他にも、グルメを喰らす史跡保存会の手作り笹団子や、仙台藩士の食生活から再現した味噌田楽、流

しそうめんに手焼き煎餅、この日限定の「陣屋の日カシ」なども大好評。大満足間違いなしの一日をご提供します。来年のご参加、お待ちしております。りまゝです。

「陣屋の日」の参加協力団体は以下の通りです。

- ・ 仙台陣屋史跡保存会
- ・ 白老ヨーガサークル
- ・ ななかまどの会
- ・ 四ツ葉会子ども部
- ・ 白老ホース愛好会
- ・ りんどうの会
- ・ 白老地域文化大学
- ・ 白老短歌協会
- ・ 白老地域文化研究会
- ・ 高齢者大学コーラス部
- ・ 植物ボランティアサリカリア
- ・ 仙台藩白老元陣屋資料館友の会
- ・ 虎杖浜越後踊り保存会

（順不同）
ご協力を厚く感謝申し上げます。

ホ、ホ、ホ、ホタル来い♪

陣屋恒例の夏の風物詩、「陣屋跡ホタル観察会」を八月六日・七日に実施しました。雨が降るといふ天気予報もあって開催が危ぶまれましたが、幸い予報が的中することもなく、無事実施することができました。蒸し暑い中にも関わらず、両



日とも参加者は二十名以上にもなり、盛況な観察会となりました。今年は昨年よりも多くのホタルを観察することができ、参加者の足元や頭上をホタルが飛び交うなど、近い距離でホタルを見ることができた子ども達からも喜びの声が聞こえてきました。

好評のうちに終了した「陣屋跡ホタル観察会」ですが、まだまだ陣屋跡にいるホタルの生態については解明されていません。今年同様、来年のホタル観察会もたくさんの方々のホタルを愛でることができればと思います。そのためにもホタルの生態の解明もさることながら、陣屋跡を訪れた際にポイ捨て等は絶対しないなど、来園者のご協力が必要です。また、もし個人でホタルを観察しようと思われている方は一つご注意を。夜の史跡は大変暗く、掘割などもあって足元が不案内です。怪我をしないためにも、明るいうちに一度下見に訪れてから決行されることをお勧めします。



〈ホタルを観察に行く前にマナーの説明。ルールを守って楽しく観察しましょう！〉

「仙台陣屋かわら版 第六十七号（平成二十二年九月号）」
発行日：平成二十二年八月二十日
発行所：仙台藩白老元陣屋資料館 担当者：平野・干場